

Leica社

レーザーマイクロダイセクションセミナーのご案内



- レーザーマイクロダイセクション 最新の動向 -

スペシャリスト 柴田 加苗

2. 日時

日時： 平成29年 9月25日(月) 12:50 ~ 14:20 *申し込みが **必要** です。

場所： 遺伝子実験施設 1階 セミナー室

1. 申し込み方法

遺伝子実験施設のHPから行います。

3. 内容

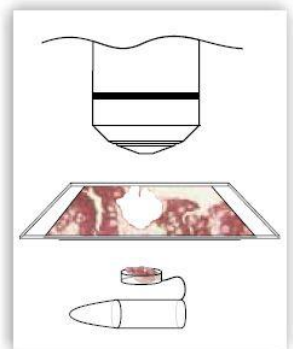
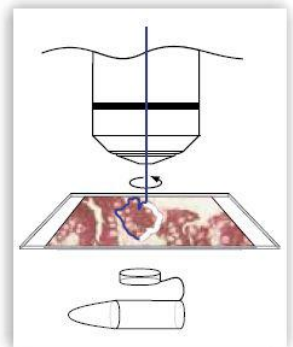
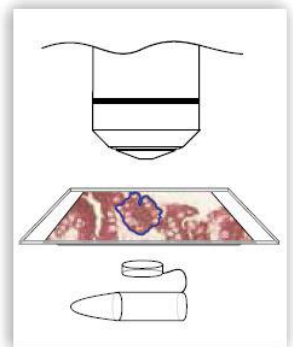
レーザーマイクロダイセクション (LMD) とは、顕微鏡下で個々の細胞や組織を観察し、レーザーを用いて周囲から切り離すことで必要な部位のみを回収する装置です。

コンタミの無いサンプルからDNA、RNA、タンパク質を抽出し、より正確に詳細な結果を得ることができます。

LMD専用光学系を標準的に搭載しているライカ製レーザーマイクロダイセクションは、レーザーが飛躍的に進化し、凍結切片やパラフィン切片はもちろん、骨などの硬組織、培養細胞 (Live Cell)、蛍光標本といった様々な標本から、単一細胞や細胞グループを迅速かつ高精度にコンタミネーションがなく単離、回収することが可能となり、実験の幅が広がりました。

今回のセミナーでは、ライカレーザーマイクロダイセクションの歴史および原理から、実験への応用例をご紹介します。また、希望者を対象に、セミナー終了後に実機を使用したデモンストレーションを行います。是非、ご参加下さい。

《サンプル回収ステップ》



TOPICS

- ・レーザーマイクロダイセクションの原理
- ・LMD専用対物レンズの効果
- ・各種アプリケーションの紹介
脳腫組織の核酸定量解析
脳組織におけるタンパク質解析 等



(お問い合わせ)

ライカマイクロシステムズ株式会社
福岡セールスオフィス 堀 泰介

TEL 092-282-9771